

仕 様 書

仕 様 書 番 号	3 4
仕様書作成年月日	令和8年2月25日
調 達 要 求 番 号	6 N Q 0 1 A 8 1 0 0 1
担 当 部 隊	福島駐屯地業務隊管理科
担 当 者	柳川 智彦
品 名	1 2 0 号建物ボイラー修繕役務
数 量 （ 単 位 ）	1 （ S T ）

1 適用範囲

本仕様書は、陸上自衛隊福島駐屯地において実施する「120号建物ボイラー修繕役務」について適用する。

2 実施場所

福島市荒井字原宿1 陸上自衛隊福島駐屯地

3 作業内容

ボイラーの修繕を実施する。なお修繕箇所は下表のとおり。

<表>

修繕場所	機 器 仕 様	修 繕 内 容	数量
120号建物 ボイラー室	施設名称：No.2 ボイラー 製造メーカー：タクマ 施設機種：炉筒煙管 施設型式：R E - 7 0 F 2 型 電熱面積：92.9㎡ 使用燃料：A重油1種2号 最大燃料使用量：566.3L/h	①上下マンホール・給水内管・外配管分解 ②溶接準備（乾燥作業を含む） ③給水配管本体溶接部切断及び新設配管溶接作業 ④局部焼鈍作業 ⑤分解解放部組み立て復旧 ⑥圧力試験及び漏れ確認作業 ⑦燃焼調整及び部品交換作業 ⑧試運転及び動作確認作業 ⑨保温補修	1式

※修繕に必要な材料等は請負側が負担するものとし、規格は同等品以上のものとする。

※支給品を使用して給水内管及び給水配管を新設すること。

※部品交換品は請負側で準備し、部品交換作業後、燃焼調整を行うこと。

別表1 支給品及び準備品

支給品		部品交換品	
給水内管	RA-18413-V	品名	油量調節弁 Assy
フランジ（缶体側）	FF-10-40×40-ML	メーカー型式	EFR-1504G
フランジ（缶内側）	FF-5-40×40	部品番号	VXX-1011-00
パイプ	A-STPG-8040S-059S	仕様	FGA 型バーナ用

4 特記事項

- (1) 修繕にあたり厳密な寸法を測定し、現地の状況を確認すること。
- (2) 養生を行い、当該メーカーが指定する作業方法及び施工方法を確実に実施すること。
- (3) 火気の取り扱いには十分注意し、詳細は監督官と調整のうえ決定すること。
- (4) 工期は5月20日までに修繕を完了させること。

5 作業写真

作業写真は、使用材料及び作業前・中・後をそれぞれ撮影し、整理して1部を監督官に提出すること。

6 検 査

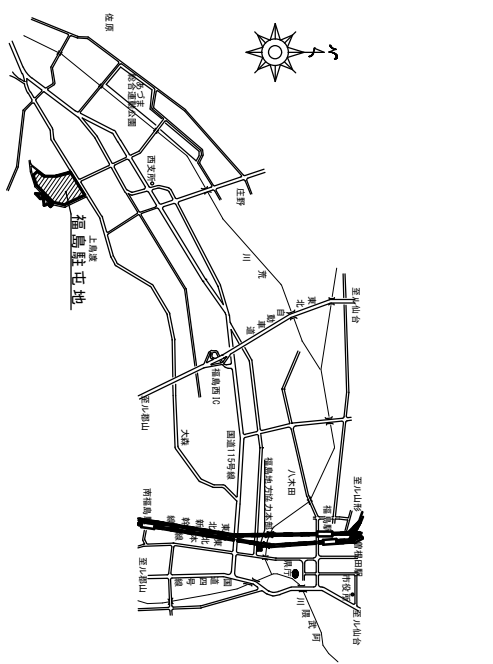
検査は、修繕完了後の確認及び書類の点検をもって実施する。

7 提出書類（各1部提出）

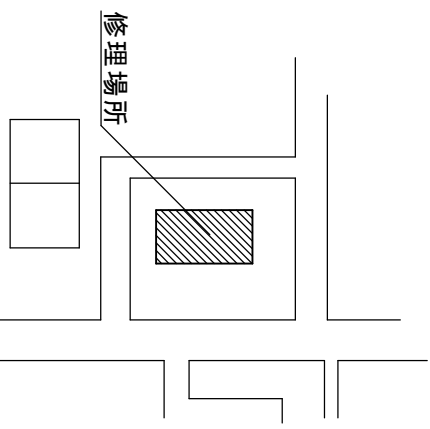
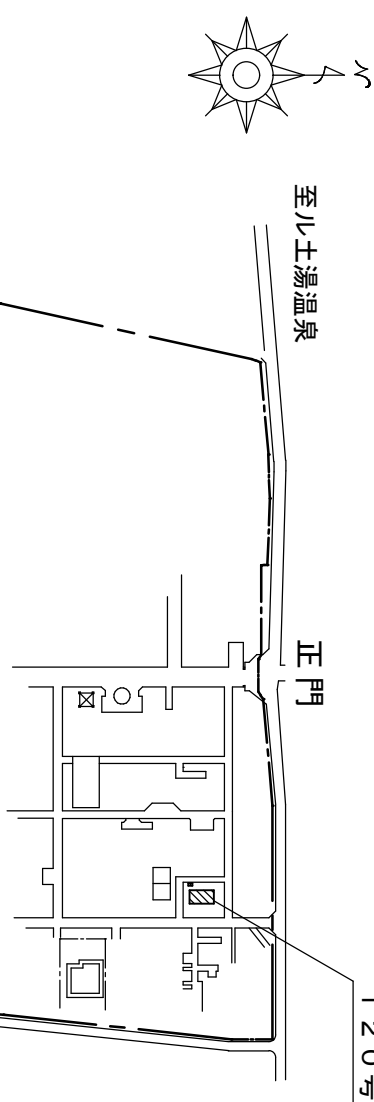
- (1) 着手届
- (2) 現場代理人届
- (3) 工程表
- (4) 材料検査書
- (5) 作業日報
- (6) 完了届
- (7) 発生材調書
- (8) 作業写真
- (9) 普通ボイラー溶接士免許証（提示）
- (10) その他（監督官の指示による。）

8 その他

- (1) 作業にあたり、本仕様書によるほか、メーカー仕様及び監督官の指示に基づき実施する。
- (2) 本仕様書に記載及び監督官の指示がなくとも技術的に当然なすべき事項は、積極的に実施する。
- (3) 実施にあたっては、関係する法令、条例及び規則等を遵守する。また、必要ある届出等は、請負者の負担において実施する。
- (4) 使用する資器材等は、全て請負者において準備する。
- (5) 作業における破損修理及び事故における対策等は、全て請負者の責任において実施する。
- (6) 本役務中に、不良箇所及び修理を要する箇所が発見された場合は、別途とする。
- (7) 本仕様書に関し疑義のある場合は、監督官に報告し、指示を受ける。
- (8) 発生材について、監督官の指示する場所に種別ごと整理の上、発生材調書を提出する。



案内図 S = 1 : 6 0 0 0 0



配置図 S = 1 : 4 0 0 0

120号建物平面図 S = 1 : 1 0 0 0

役 務 名 称		図 面 名 称	図 面 番 号	縮 尺
120号建物ポイラー修繕役務		案内図・配置図・平面図		
陸上自衛隊福島駐屯地業務隊				

令和8年2月